

大阪市所有の公有財産の現状と未利用地等の活用状況

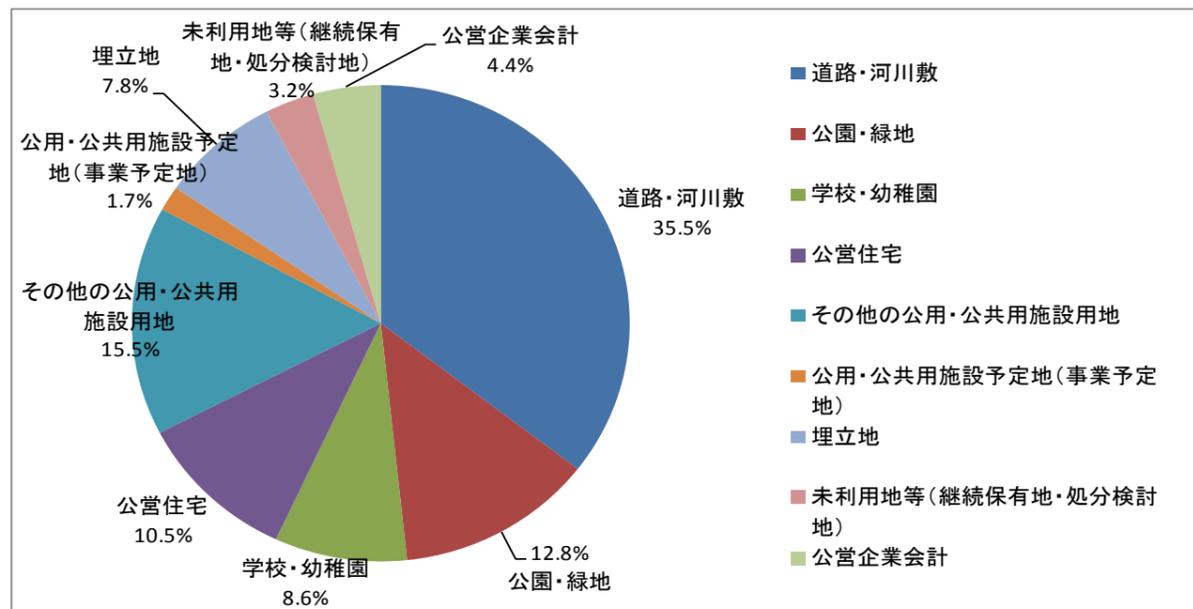
1. 大阪市の保有資産(土地)の利用状況

本市の市域面積 225km²に対し、一般会計分(準公営企業会計を含む)で 57km²、公営企業会計分を含めると 59km²を市有地として保有。⇒市域面積の 26%

(内訳)

- 道路や河川、公園・緑地、市営住宅及び学校など市民生活に直結している施設等
⇒市有地全体の9割
- 売却や転活用可能な土地は埋立地や未利用地等(継続保有地・処分検討地)
⇒市有地全体の1割(市域面積の3%)

大阪市市有地の用途別土地利用状況(市内) (平成30年3月末現在)



		種別	市有地面積	市有地面積に対する割合(市外除く)
市内	一般会計	道路・河川敷	21km ²	35.5%
		公園・緑地	7.6km ²	12.8%
		学校・幼稚園	5.1km ²	8.6%
		公営住宅	6.2km ²	10.5%
		その他の公用・公共用施設用地	9.2km ²	15.5%
		公用・公共用施設予定地(事業予定地)	1km ²	1.7%
		埋立地	4.6km ²	7.8%
		未利用地等(継続保有地・処分検討地)	1.9km ²	3.2%
		公営企業会計	2.6km ²	4.4%
		市内保有面積合計	59.2km²	
(参考)市外			3.3km ²	

2. 未利用地等の活用状況

○未利用地等の処分・活用実績と未利用地等の現状

平成 19 年度 6 月に処分検討地、継続保有地、事業予定地あわせて 256 万 m²を公表。

⇒平成 29 年度までに 420 万 m²を処分・活用済み。

平成 30 年 3 月末時点での未利用地等(事業予定地を含む)は 283 万 m²である。

未利用地等の活用状況(面積:千 m²)

平成 30 年 3 月末現在

	未利用地累計① ()は H19 当初公表分	処分済②	活用済③	差引残①-②-③
処分検討地	3,813 千 m ² (1,213 千 m ²)	2,206 千 m ²	28 千 m ²	1,579 千 m ²
継続保有地	270 千 m ² (259 千 m ²)	0.2 千 m ²	9 千 m ²	261 千 m ²
事業予定地	2,946 千 m ² (1,084 千 m ²)	15 千 m ²	1,946 千 m ²	985 千 m ²
合計	7,029 千 m ² (2,556 千 m ²)	2,221 千 m ²	1,983 千 m ²	2,825 千 m ²

○未利用地等の追加実績

平成 19 年 6 月の当初公表以降、毎年事業の見直しを行い、これまでに 450 万 m²におよぶ未利用地等の追加を実施。

未利用地等の追加面積の推移

平成 30 年 3 月末現在

	平成 19 年度 当初公表分	平成 20~30 年度 追加公表分		
		平成 20~29 年度 当初公表分①	平成 30 年度 当初公表分②	①+②
処分検討地	1,213 千 m ²	2,460 千 m ²	189 千 m ²	2,649 千 m ²
継続保有地	259 千 m ²	30 千 m ²	5.1 千 m ²	35 千 m ²
事業予定地	1,084 千 m ²	1,750 千 m ²	65 千 m ²	1,815 千 m ²
合計	2,556 千 m ²	4,240 千 m ²	259 千 m ²	4,499 千 m ²

○未利用地等の売却実績

未利用地売却促進の取り組みを始めて以降、平成 29 年度までに 222 万 m²、2,820 億円(平成 30 年 3 月末時点)を処分済み。

未利用地等の売却実績(面積:千 m²)

平成 30 年 3 月末現在

	18~24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	合計
面積	1349 千 m ²	207 千 m ²	157 千 m ²	181 千 m ²	183 千 m ²	145 千 m ²	2,221 千 m ²
処分価格	1637 億円	442 億円	153 億円	160 億円	245 億円	184 億円	2820 億円